

機械・CAD

機械・CAD
キャンパスニュース

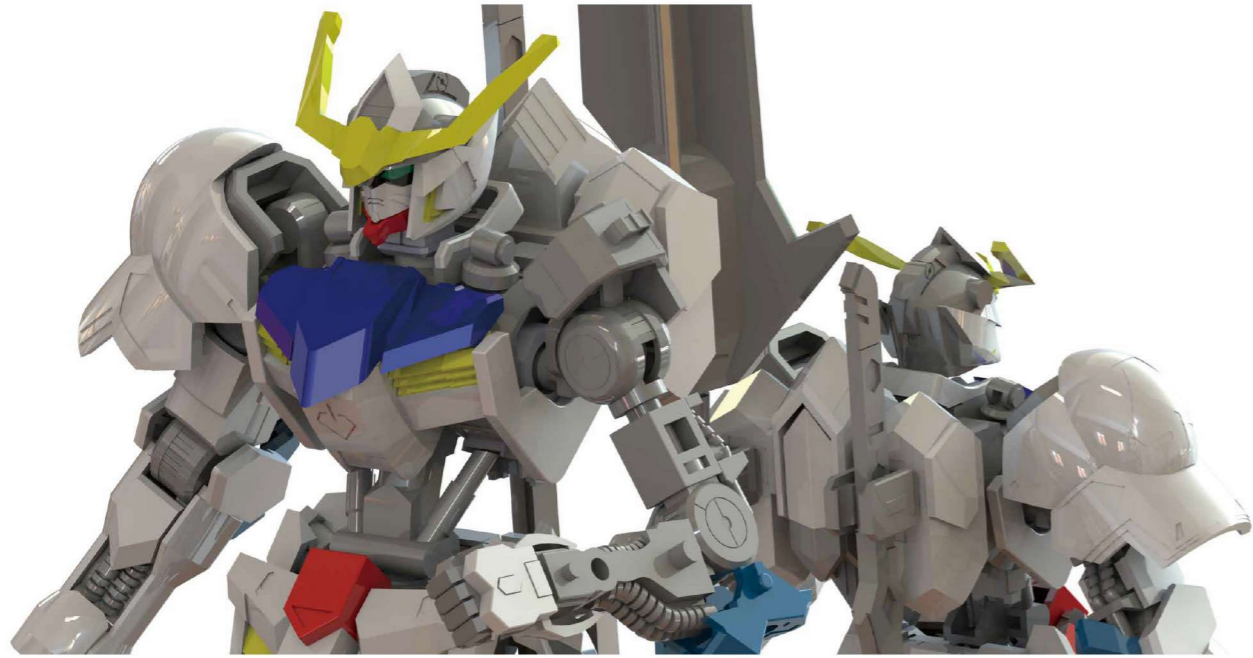


3DCAD設計科の
実際の授業内容が見れる!

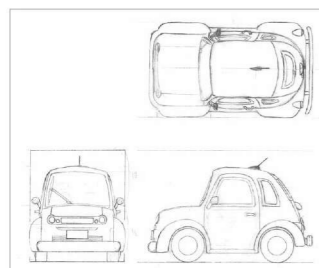
「ものをつくる」。趣味のようなことも仕事にできる機械・CADの世界。
自分がつくってみたいという製品をテーマにして楽しみながら学習。
いつの間にかロボットや自動車などの開発に関わるような技術を習得できます。

3DCADとは

機械業界をはじめとするさまざまな業界で使用されています。
図面を3次元化して誰でもわかるようにビジュアル化するためのツールです。



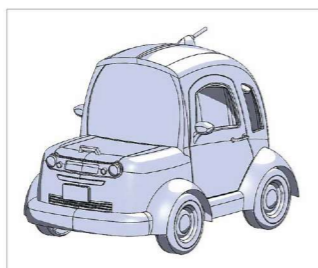
3DCADを活用した、自動車・バイクの設計・製作



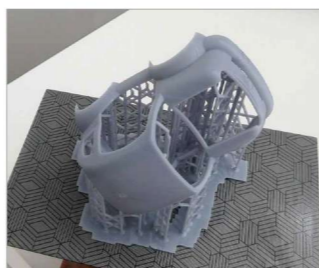
自動車のデザイン (三面図)



クレイモデル



3Dデータ (SOLIDWORKS)

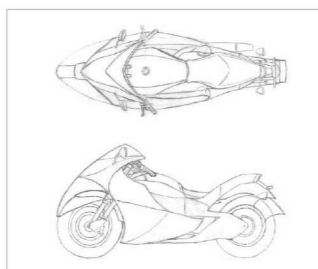


3Dプリンターでの出力

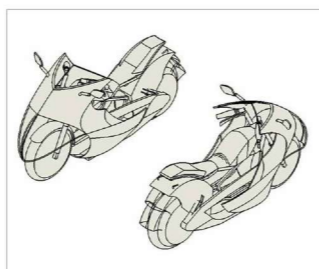


部品を組み立てる

3次元CAD 実習Ⅱでは、自分でデザインした自動車やオートバイを3DCADを使って設計し、3Dプリンターで試作モデルまで製作していく。



オートバイのデザイン (三面図)



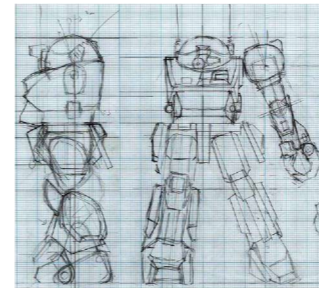
3Dデータ (SOLIDWORKS)

オートバイの設計

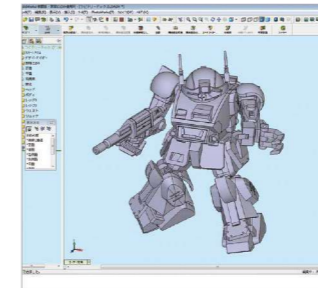
CAD/CAMによる1/35ラビドリードッグの製作

3次元CAD「SOLIDWORKS」を駆使してモデルの設計を行う。その後、CAD/CAMを使い型の加工データを生成し、マシニングセンタにより加工を行う。設計から試作モデルの製作までを体験する。

3次元CADによる設計



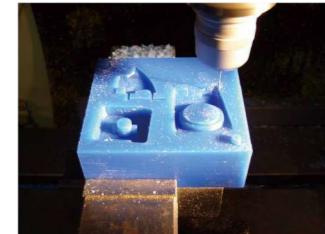
設定画をもとに設計した計画図



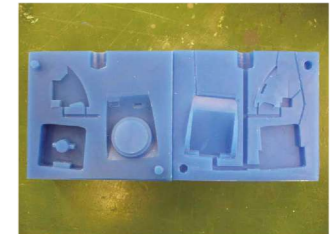
SOLIDWORKSで製作した3Dデータ

マシニングセンタによる加工

「Cimatron E」により生成した加工プログラムをマシニングセンタに転送して型を加工する。



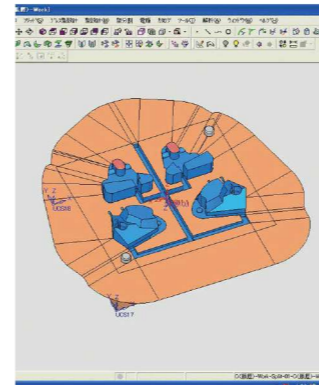
マシニングセンタで型を加工中



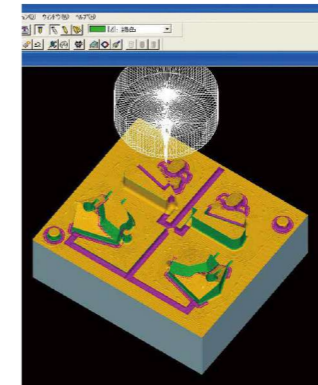
完成した型

加工用データの作成

SOLIDWORKSで製作したパーツデータをもとに、CAD/CAMソフト「Cimatron E」を使用して型のデータを作成する。



Cimatron Eで製作中の型のデータ (ふくらはぎの部分)



型をマシニングセンタで製作する前にシミュレーションを行う

樹脂の流し込み・組み立て

完成した型を合わせて、樹脂を流し込み、硬化後に型から取り出して組み立てれば、世界に一つだけの試作モデルの完成だ!



型から割り出した部品

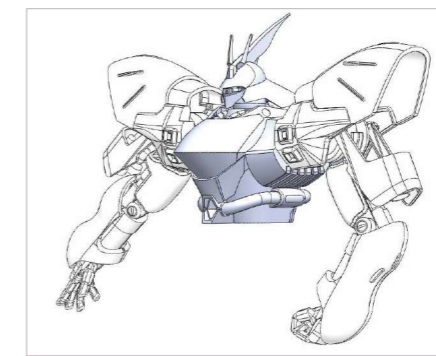


組み立てて完成

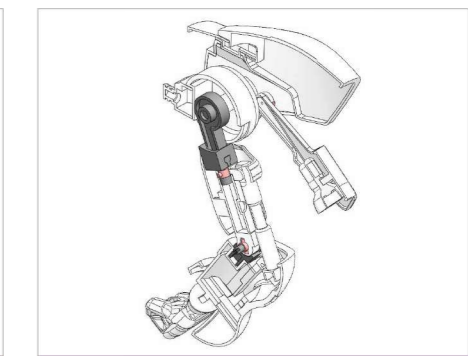
3DCADによる、プラモデルの設計



三面図の作成 (形状の大きさの検討)



外観形状の設計



関節等の可動部の作成



3Dプリンターによる部品作成



組み立て完成

今までの卒業制作の中で、最も大きな1/48スケールプラモデル!
先輩から継承したデータに新たなパーツ(腕部)を設計し組み込んでいく。
全身が完成すると50cmを超える大型モデルに!最後に完成させるのは誰だ!?
他にも、どこにも売っていない自分だけのプラモデルを設計することも可能だ。